

前国際会長 ジミー M. ロス

アメリカ・テキサス州キタケのジミー M. ロス氏は、2006年6月30日～7月4日にアメリカ・マサチューセッツ州ボストン市で開かれた第89回国際大会で、ライオンズクラブ国際協会の国際会長に選ばれた。

ロス前会長は、引退した判事及び実業家である。

1969年以來キタケ・ライオンズクラブの会員であるロス前会長は、クラブ会長、地区ガバナー、複合地区幹事、州会員及びエクステンション委員長、複合地区協議会議長、国際理事など、協会内で数多くの役職を務めている。また、南アメリカへの眼鏡再生使節団事業にも関与したことがあるほか、500以上のクラブの結成にも寄与した。

ロス前会長は多くの専門職業及び地域組織団体で活躍する外、水の管理及び改善に努める組織の役員、テキサス州26郡の緊急事態対応システム理事会の理事長、区域少年保護観察理事などに選ばれた。

ロス前会長は特に、会員増強、クラブ活性化、奉仕事業に強い関心を持っておられる。協会への貢献が認められてロス前会長は、地区ガバナー賞、国際会長賞、そして会員に与えられる最高榮譽である親善大使賞など、数々のアワードを受けている。同前会長は、プロGRESS・メルビン・ジョーンズ・フェローでもある。

ヴェルダ夫人との間には、三人の娘、二人の娘婿と一人の孫娘がいる。

R-07/07 JA